



TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2020 BASEBALL

TEIKYO
UNIVERSITY
BASEBALL
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2020

帝京大学硬式野球部



帝京大学硬式野球部



「攻～ aggressive ～」

一歩踏み出す未来の自分をイメージする。

己のつま先は前に向いているだろうか。

その答えは積み重ねてきた過去が証明する。

前を見据える仲間と共に、勝利への歩みを進めよう。

帝京大学硬式野球部 イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形つくるにあたって近道はなく、日々の積み重ねの結果として表立ってくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

しかしながら、目立つことが目的になってはいけなくと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つけ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地を作るといこともさることながら、人としての構えを身につけ、多様な人とかわりながら仕事を進めていける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医科学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

帝京大学 八王子キャンパス 学生サポートセンター・グループリーダー
強化クラブ室 室長
宮澤 靖治

昨年は、首都大学1部リーグにて春・秋いずれのリーグ戦でも第5位と、一昨年の結果を上回ることはできませんでしたが、2011年に唐澤良一監督が就任して以来、試行錯誤しながら指導してきた成果が徐々に現れてきております。

今年は、チームスローガンが「攻～ aggressive～」ということですが、その名の通り選手一人ひとりが練習、試合問わず、攻め続ける積極性を意識した活動を行っていくようです。

この意識は、選手だけではなくマネージャーや主務などのチームスタッフも含め、組織を有機的に機能させるうえで、個々の頑張りは不可欠であり、選手たちにはグラウンドで最大限に力を発揮していただき、今まで以上に邁進してくれることを願っています。





プロフィール

からさわりよういち
1969年生まれ。大阪府出身。上宮高-帝京大-東芝(内野手)。東芝時代は日本選手権優勝、都市対抗野球大会出場などの経験を持つ。1999年から帝京大でコーチを務め、2011年1月に監督に就任。2017年春季リーグ戦では39季ぶりの優勝に導いた。

人間力が己を強くする

INTERVIEW

監督 唐澤 良一

投手コーチを新たに迎え、新体制でスタートを切った硬式野球部。監督就任10年目の節目を迎える唐澤良一監督がめざすチーム像と、学生たちに求める“成長”とは。

撮影=志賀 由佳 取材・文=前田 恵

と下級生をまとめられるか?」と不安な部分が見え隠れしていたんです。ところが1年、2年…と経つうちに、明らかに人間的な成長が見えてきました。謙虚さ、素直さ、朗らかさといった人として成長するために必要なものが備わっています。なので、まず今の段階では上級生に期待しています。私自身、ここまで主力が抜けた状態でスタートしたシーズンは過去になかったんです。最低でも前年のメンバー

可能性を秘めた“0”

「チームの特徴というものは、毎年変わりますね。今年のチームはどんなチームでしょうか。」

唐澤 昨年主力で出場していた四年生が卒業し、「0からのスタート」と言っているですね。新チームになったとき、こう言いました。「個の力でいえば、昨年よりも、また首都大学リーグの他校よりも正直、落ちる。だから一人の力で勝とうと思わず、チーム全体で戦うしかないぞ」と。しかし私が言うまでもなく、彼らもそれは承知していたと思います。新四年生を中心にリーグ戦の経験に乏しく、ずば抜けた選手はいない。その分「みんなやるぞ」という、まとまりや勢いがあるチームです。

「逆を言えば、昨季のチームは個々の力があつたにもかかわらず、5位に終わってしまった。その原因をどう考えていますか?」

唐澤 当時のメンバーの中から社会人野球チームに7人、進みました。そこに結果がついてこないのは、すべて私の責任だと思っています。新チームとしてスタートしたとき、意識の高さは感じていましたし、学生から要望も多く出してきたので、ある程度任せてみたんです。実際、よく練習していました。しかし、グループ練習のような形が多く、

が数人残っていた。しかし逆に、今年はそのいう意味でも新鮮さがあります。今年のチームは熱量が多い。「自分たちは力がないんだから、やるしかない」「みんなで頑張ろう」という熱い気持ちのもと、懸命に練習しています。100か0かと言われたら今は0かもしれないですが、100になる可能性も大いにありますよ。

人間的成長が勝利につながる

「首都大学リーグにおいて、帝京大学硬式野球部の良さはどんなところにありますか?」

唐澤 首都大学リーグは大学の授業が優先されるため、試合は土日のみとか、球数制限があるなど、大学野球の中でも先端を行っていると思います。その中でも、野球をする環境において、帝京大学はナンバー1だと私は胸を張って言えます。グラウンドや室内練習場、ウエイトトレーニングルーム、寮、スポーツ医学センターといった施設・設備からスタッフまで、大学のサポート体制が非常に行き届いている。これは沖永佳史学長のお陰と感謝しています。私は今年監督就任10年目の節目を迎え、この5季連続5位の責任を取ろうと思っていたんです。その時沖永学長に「どうせ辞めるなら、勝って辞めなさい」とお言葉

結果、チームとしてのまとまりに欠けてしまった。今年のチームはそれを見て感じるころがあったのか、「チーム全体でまとめて練習したい」と言っていました。

「学生たちがつくった今季のチームスローガンは「攻く aggressive」。監督はこのような解釈をしていますか?」

唐澤 「攻」は気持ちの部分で「攻める」という意味ですね。チームスタイルとしては、ピッチャーを中心に、少ない得点を守り切る。野球は相手に得点を与えなければ負けないわけですから、「守り切る」ことが大切になってくると思います。

「守り」の面ではこの2月、齋藤貴志コーチを投手コーチとして迎えました。

唐澤 これまでは私が投手と野手中心、渡邊諒介コーチに守備、走塁を中心に見てもらった形でした。今季から齋藤コーチが投手陣を見られるので、分業制がますます進みました。齋藤コーチは着任1カ月時点、キャンプに出発する前にはもう投手陣の信頼を得ていて、心強いですよ。今後は私が攻撃面を中心に、全体を見ていくことになり、より良い流れができると思います。

「チームの成長が楽しみです。」
唐澤 実は今年の四年生、入部当初は全体的に「4年後、ちゃん

をいただきました。しかし、「勝たなければいけない」「5位から脱出しなければいけない」と学生たちのお尻を叩くつもりはありません。彼らにとって、失うものは何もない。もう一度真っ白な気持ちで純粋に、リーグ戦を1戦1戦戦えるチームになれば、そこにチームの結実があれば、勝敗はあとからついてくると思っています。

「帝京大学硬式野球部の学生たちに、卒業までにとのよう成長してほしいとお考えですか?」

唐澤 よく言うのですが、「野球人」と書いて「野球」をとってしまえば、残るのはただの「人」。野球をするうえでも大切なのは人間性だと思います。いくら技術、技量が良くても、人として未熟な人間は試合でも本場に大事なところで良い仕事はできないんじゃないかと。監督として10年やってきた中で、そう実感しています。このチームは全員が全員スターでもなければ、エリートでもない。卒業後も野球を続ける選手もいれば、引退して就職する選手もいます。そこはレギュラーだろうがベンチ外だろうが、私たちが最後まで責任を持って社会に送り出します。なので、学生たちには卒業するときに仮に野球から離れてしまっても、人として、社会人として立派に成長して巣立ってもらえればと思います。

“逆”にいるからこそ 見えてくるものがある

INTERVIEW

主将 後藤 将太

主将として、キャッチャーとして、常にチームを俯瞰し続ける後藤将太。主力選手が卒業した今、新チームへの思いを語ってもらった。

撮影=志賀 由佳 取材・文=前田 恵



— まずは後藤主将の描く、理想の主将像を教えてください。
後藤 チームメイトに、言うべきところできちんとものを言える主将。そのためにはやはり自分により厳しく、考えて行動したいと思っています。
— 今年はどうなチームをめざしていますか？
後藤 やはり、「勝つチーム」が前提です。そのために練習の雰囲気や練習の質を良くしていきたいと思っています。一つひとつの声もそうですし、プレーの面でも気がついたことは学年問わずお互い言えるようになるのが、理想のチーム。「こうしたら、もっと良くなるのにな」と思ったことがある

— 流さずに突き詰めていく。学年を超えて、そういう関係を築いていきたいと考えています。
— 実際、戦力的にはどうでしょう？
後藤 昨年は卒業した四年生を中心としたチームだったので、能力的には少し劣るのかな、というところはあります。しかし、勝負強さでは僕らも負けていないつもりです。なので、昨年との戦力の差はあまり気にしていません。
— 勝負強さはどうなところで発揮されそうですか？
後藤 チーム一丸となり、チームとして良い雰囲気をつくっていくけば、リーグ戦の中でもその勢いがきつかけとなって勝ち取れる試合が出てくると思っています。なので、常にそういった雰囲気やキープして試合に臨みたいですね。また、一人ひとりがもっと自分で考えられるようになれば、より強くなれると思います。
— キャッチャーという気配り、目配りの必要なポジションに加え、主将という役割は大変ではないですか？
後藤 キャッチャーはチームで唯一、みんなと逆方向を向いているポジション。常に周りを見ているいる考えなければいけません。しかし、グラウンド全体を見渡して、自分で試合や状況を支配することも変えることもできる、主導権を握っているポジ

— 理想の試合運びは？
後藤 良いピッチャーが多いので、まず守りを堅く、点を与えないこと。しかし、他校も良いピッチャー揃いだから、こちらからそんなに点は獲れないと思います。そこは先ほどの勝負強いバッティングで、なんとか1点をもぎ獲りにいく。1点でも得点が多ければ勝ちですから、1回のチャンスを逃さず、そこで仕留められるようにしたいです。
— そこに、「アグレッシブ」さが必要なんですか？
後藤 アグレッシブな姿勢でやっていかないと。ここぞというとき、ベンチからも一気に相手に圧を掛けるイメージで、攻めていきたい。チームがいかに一つになれるかが、勝敗にかかわってくると思います。

— 今年のチームカラーを教えてください。
森元 とにかく明るい。私たちの学年は関西出身者が多く、ノリが良い。
相良 そのノリにみんなもついてきてくれるから、すごく明るい。
— 唐澤良一監督も関西のご出身ですね。
森元 唐澤監督もチームをすごく盛り上げてくださるし、私たちがもぎつい練習でも明るく声をかけあいながらできている。雰囲気や暗くなりかけたときは、相良が盛り上げてくれる(笑)。
相良 主将の後藤と、森元は昨年から試合に出ていたからプレー面と言葉でチームを引っ張ってくれるので、私はムードづくり担当かな(笑)。
森元 チームの雰囲気は良いけれど、私たちは昨年までの試合経験が少ない分、他校より練習しないと良い試合ができないと思っている。

— 今年はどうなチームづくりをしていますか？
森元 「守り勝つ野球」をめざしている。良い投手の球は打つのが難しいけれど、「相手に点を獲られなければ、負けることはない」と。まずは守り切って流れをつくり、1点をもぎ獲って勝つ。そんなチームにしていきたい。
相良 昨年は振り返っても、負けた試合は1、2点差。逆に言えば、それを防いでいけば、勝てた試合もあった。今年はどういった部分をしっかりと押さえていきたい。
— 指導者とのコミュニケーションも密にしていますか？
森元 スタッフミーティングというものがあって、指導者と主将、副主将、学生コーチで話す機会も多いから距離は近いと思う。
相良 私たちが思ったり、感じたことは唐澤監督にも言える環境だし、唐澤監督もそれを聞いて考えてくれるので、とても良い雰囲気だと思っ。
— シーズンの目標を教えてください。
二人 もちろん優勝です！
森元 相良は守備に関しては言うことがないけれど、もっと打ってくれたら良い流れになると思う(笑)。
相良 頑張るよ(笑)。森元はチームで一番結果を出せる選手なので、ほとんど言うことがないけれど、集中力をもっとアップしてほしいかな！(笑)。
森元 しっかり集中して優勝に導きます。任せてください！

チャンスを逃さない “守り勝つ野球”をめざす

それぞれが担うチームでの役割を全うし、主将を支える二人の副主将。二人がリードしていく、めざすべきチームの姿と、そのためにすべきこととは？

撮影=川本 聖哉 取材・文=瀬川 ふみ子

CROSS TALK

副主将 森元 啓雄
×
副主将 相良 朋慶



1年後の笑顔のために チームが今すべきこと

CROSS TALK

学生コーチ **今谷 真一郎**
×
投手リーダー **中川 航**



INTERVIEW

コーチ **渡邊 諒介**

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

一人ひとりへの理解を深め 飽きさせない指導を心がける

「コーチの役割を教えてください。」
渡邊 「教える」ことも大事な要素ですが、やるのは学生自身なので、彼らをやめる気にさせる「環境づくり」が大きな仕事と考えています。例えば新しい練習方法を調べたり、考えたりして、必要な道具を揃える。学生自身が考える幅を広げてあげることが必要だと思っています。
「すべて与えるのではなく、彼らに考えさせつつ、良い方向に導くわけですね。」
渡邊 学生それぞれ、体の大きさも違うので、同じ練習でも合う、合わないがあります。最初は全員にやらせてみて、あとは本人が良いと思えば継続する、そうでなければまた別の方法を考える。そのあたりは学生たちとコミュニケーションを取

りながら進めています。
「練習の工夫は？」
渡邊 ユニークな練習アイテムも使ってみたり、プロ野球選手の練習を取り入れたり。学生も結構見ているし、興味を持って取り組んでくれますね。やはりただ走れとか腕立て伏せ、腹筋とかいうより、ひと工夫して面白いのある練習の方が飽きません。練習に関しては、「飽きない」とも一つのテーマです。
「一方で、根気よく続けるしかない練習もありますか？」
渡邊 ありますね。守備もそうですし、ランニング系もきついと分かっていて、敢えてやらせませす。学生にはいつも「メリハリをつけてしっかりやろう」と伝えていきます。
「渡邊コーチから見た今年のチームはいかがですか？」
渡邊 今年のチームは、今までとは少し違ったガムシラさがあ

るんです。過去のチームも決してスマートではありませんが、少し大人ぶっていたところがありました。今年は試合での経験値は低けれども、それだけ伸びしろがある。また、四年生を中心に「とにかく元気を出してやるう」といった雰囲気があります。鍛えるのが楽しいですし、勝たせてあげたいなと思えるチームです。

INTERVIEW

投手コーチ **齋藤 貴志**

撮影=志賀 由佳 取材・文=前田 恵

野球の基本を身につけ 伸び伸びとしたプレーをめざす

「投手陣に指導をする際に心がけていることを教えてください。」
齋藤 まず「基本」を教えてください。あとは日々のピッチングなどを見て、「今日の投げ方、いつもとちょっと違うね」といったアドバイスですね。まずは選手の良いところを伸ばしたいと考えています。
「大学生における基本とは？」
齋藤 キャッチボールで相手の胸に投げるとか。投げる、捕るという野球の基本の形です。あとは野球を楽しむことですね。
「基本が大切だということ、ご自身の現役時代の経験からでしょうか。」
齋藤 まずキャッチボールが正しくできれば、野球の8割はできていようなものなんです。逆に基本ができていないと、その先どんなにやっても結局すべて



が100点にはなりません。体も壊しやすいし、その先の応用編に進めない。それは私自身、社会人野球で長くやらせてもらって（※JR東日本で12年）、30歳を過ぎて改めて感じたことです。なので、今の学生には早く気づいてもらい、もっと良い選手になってほしいですね。
「投手陣のピッチングを指導するうえで主眼を置いている点は？」
齋藤 高校時代までは、なかなか選手の方から指導者にけがや痛みを言いつらく、無理をしてきた子も多いと思うんです。しかし、ここでは少しでもおかしいところがあつたら、すぐ適切に休むか治療をし、1日でも早く練習に戻れるようサポートすることができそうです。好きな野球を楽しく、伸び伸びやってもらいたいので、遠慮させない距離感が一番気にしているところですね。
「JR東日本を退職してのコーチ就任。やはり母校への思い入れは大きいのでしょうか。」
齋藤 もちろん。私は唐澤良一監督がコーチ時代の教え子でして、その唐澤さんの手助けができたという気持ちで、コーチを引き受けました。前の仕事も好きだったので、ここが母校でなければ来なかったと思います。これで投手陣が活躍して勝れば一番ですね。そうすれば、監督にも鼻高々です（笑）。

学生コーチと投手リーダーとして、主将・副主将とは異なった目線でチームと向かい合う二人。「どんな状況でも攻める」ために、彼らが意識し、取り組んでいることとは。

撮影=志賀 由佳 取材・文=前田 恵

「まずはそれぞれの役割について教えてください。」

今谷 学生コーチはウォーミングアップの指示や練習の際にノックを打ったりすることが主な仕事。その他にもネットの補修や道具の管理などもしているし、ピッチャーの球を受けることも少しあるかな。

中川 今年の2月に齋藤コーチが入られるまでは、自分が投手陣のトレーニングのメニューを考

えたり、故障者の管理をしたりしていた。今はコーチと選手との連携を務めている。
今谷 中川は自分のやるべきことをしっかりとやる選手だし、行動で示してくれるので、他の選手も中川の言うことは信頼して聞いていると思う。
中川 自分ではそこまで自覚がないんだけど…（笑）。今谷はやはり一番周りが見えていると思う。

グラウンドでは本当に真面目で、普段はムードメーカー的存在。
「今年のチームスローガンは「攻〜 aggressive」。この意味をどう捉えていますか？」
今谷 昨年の主力は下級生のときから試合に出ていた選手が多く、経験値も高かったけれど、今年はガラッとチームが変わり、0から全員で戦うんだという意識がみんな強い。とにかくやらなければ自分たちは勝てない。「どんな状況でも攻めよう」と意識づけるために、このスローガンを掲げた。

中川 投手陣の方は今までムダ球が多く、四球を出してはそれが点につながって負けた試合が多数あった。なので、今年は一球一球攻め続けてムダ球をなくし、不用意な四球をなくしたい。簡単に言ってしまうと3球で勝負を決めに行く。それくらいの攻める気持ちでいきたい。
「これからどんな戦い方をしていきたいですか？」

中川 やはりピッチャーを中心に守備からリズムをつくって、チーム全員で粘り強く戦っていく戦い方になるかな。
今谷 野手は小技もしっかりできると思うしね。今年のチームの何が良いかといえば、監督に課された厳しい練習のあとも、残って自主練習をする選手がとて

も多い。一人ひとりがしっかりと

考えて練習に取り組んでいるので、そこが強みだと思えば、僕も選手が練習したいといえれば、どんな状況でも手助けしたいと思う。
中川 理想は、ピッチャーは全員が完投できるようにすることかな。今はみんな、走る量やウエイトレトレーニングなどを積極的に増やしているしね。あとはやはり、投げ込み。そういったことをしっかりとやっていけば、試合でも粘り強く投げられるのではないかなと思う。
今谷 あと、みんなで常に声の出ている状態をつくりたい。リーグ戦では雰囲気左右される局面が必ずあると思うけれど、どんな状況でも、ピンチのときだからこそ声を出していきけるようなチームにしていきたい。

中川 投手陣も仮に打たれても動揺せず、逆に笑っていられるぐらい、気を楽しんで投げられたいかなと思う。
今谷 リーグ戦のときはみんな緊張しがちなので、自分としてはウォーミングアップのときにできるだけ緊張をほぐせるような準備をして、試合でも常に全力で声をかけられたらいいな。

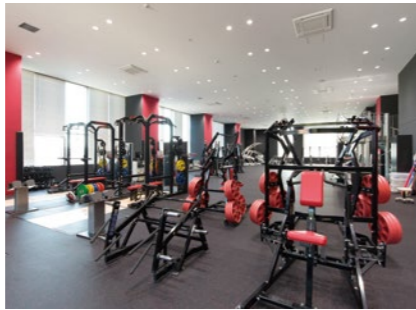
中川 自分はまだ先発完投で、9イニング0点に抑えられるように。そしてもう一度、ベスト9をめざしたい。
今谷 今年1年みんなが笑顔で終われるよう、頑張ろう！

帝京大学スポーツ医科学センター

「メディカル」「サイエンス」「フィジカル」「テクノロジー」の4方向から選手を支える、スポーツ医科学センターのスタッフに聞く



室内練習場



トレーニングエリア



高気圧酸素治療室

国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ障がい予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みの一つは、エコー（超音波）による検査です。選手は診察室に入り、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、肘を痛めた場合、どのじん帯がどの程度損傷しているのかまで診断できるため、一人ひとりの選手に適切な治療やリハビリを提供できるのです。診断内容は帝京大学医学部附属病院の医師をはじめ、監督やトレーナーにもすぐに共有。治療やリハビリの計画も無理なく立てられます。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学外の医療機関とも連携しているため、状況に応じて肘や肩、膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもでき、ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。



帝京大学スポーツ医科学クリニック

院長 笹原 潤

撮影=川本聖哉
取材・文=外山武史

INTERVIEW

主務 横田 冬馬

撮影=志賀 由佳 取材・文=前田 恵

主務としての役割を果たし チームを勝利に導く

「マネージャーになった経緯を教えてください。」
横田 高校二年生の冬、知人を通して唐澤良一監督から「帝京大学硬式野球部でマネージャーにならないか」と声をかけていただきました。当時私は選手だったので少しとまどいもありましたが、監督との面談でマネージャーの仕事に興味を持ち、高校三年生までは選手として活動し、その後マネージャーとして入部しました。
「マネージャーをやってみてどうでしたか？」
横田 大学一年生の夏、母校の高校に帰った際に「僕では無理です。辞めます」と言ってグラウンドで泣き崩れました。それぐらい辛く、大変でした。二年生の春には唐澤監督にも一度、「辞めます」と伝えました。覚悟を決められたのは、三年生になっ

てからでした。
「どういった部分が大変でしたか？」
横田 おそらく自分の心のどこかに、まだ選手としてやれるという気持ちがあり、その切り替えというか、踏ん切りがついていなかったのだと思います。
「二年生になって切り替えられなかったのは？」
横田 一年生の時から学生コーチだった太田さん(19年度卒)には、そういった迷いが読まれていたというか(笑)。そのうえで、いろいろ指導していただきました。私は高校の時から少しおちゃらけた、ムードメーカータイプでした。ですが、「二年生の時は歴代の主務を見習おう」と、主務はこうあるべき」という型に自分をはめようとしすぎてしまい、「先輩みたいな人間じゃないからダメだ」と、どんどん苦しくなっていました。そんな中、太田さんをはじめとする方々にヒントをいただき、「自分なりの主務を完成させれば良い」と思うことができました。
「現在めざしている主務像は？」
横田 今年はスコアラーとしてベンチにも入らせてもらえると思うので、「チームを勝たせる主務」をめざしたいです。スコアを書きながら相手のクセなどを研究して、傾向を仲間へ伝えたり。あとはベンチで一番声を出して、良い雰囲気をつくりたいですね。



INTERVIEW

帝京大学スポーツ医科学センター助教/トレーナー 大川 靖晃

施設・設備を活用し 故障しづらい体をつくる

撮影=川本聖哉
取材・文=瀬川 ふみ子

「帝京大学硬式野球部がスポーツ医科学センターを利用し始めて1年半が経ちましたが、いかがでしょうか？」
大川 定期的に訪れる学生数も増えてきました。また、学生たちは私が担当している「解剖学」や「トレーニング論」の授業を受講しているので、ただスポーツ医科学センターを利用するだけでなく、きちんと理解しながら活用している実感があります。
「トレーニングエリアにはマシンも多く揃っていますね。」
大川 硬式野球部の寮にもトレーニングルームはあるのですが、スポーツ医科学センターには最新のマシンが多くあります。野球は「高速なスピードで動いているときに力を出す」ことを求められるスポーツ。空気圧を使用しているトレーニング用カイザーマシンは野球に必要な筋肉を重点的に鍛えられるので、こ

のマシンを活用できる効果は大きいです。
「故障のケアはいかがですか？」
大川 当初は学生に言われてから後追いでケアをしていましたが、事前のケア方法を伝えてきたことで、日頃からケアをする習慣がうまくなっています。それがうまく作用すれば、故障も減っていくはずですね。
「今年、新たに硬式野球部と挑戦したいことはありますか？」
大川 スポーツ医科学センターにはMPIという動作解析ができる部屋があるので、今年は選手たちのピッチングの動作解析をしたいと思っています。100球を同じ角度から撮影し、フォームの変化や、球威が落ちる前に何か兆候があるのかなどを検証し、それをトレーニングや、投手交代のタイミングに役立てたいです。
「故障防止にも役立ちますね。」
大川 近年、世間で投球制限についてさまざまな意見がありますが、全員を一律で「何球まで」と決めるのではなく、「個々のデータを取ればそれぞれの目安の球数が出せるのではないかと思います。」
「まだまだサポートできることはたくさんありますね。」
大川 これだけの設備がありますので、それを有効活用し、私もいろいろ考え工夫しながらサポートしていきたいと思っています。

INTERVIEW

トレーナー 内田 幸一

撮影=志賀 由佳 取材・文=前田 恵

考える力を身につけさせ 一人ひとりの可能性を広げる

「仕事内容について教えてください。」
内田 傷がい予防とトレーニング、動作づくりになります。
「選手へどのようなアプローチを心がけていますか？」
内田 こちらが指示したことを一生懸命やるより、「こうなりたいから、こういったトレーニングをしよう」と一連の流れを選手自身が考えた方が、頭と体は一致します。例えば投手であれば、「球を速くしたいのか」「O点に抑えるピッチングがしたいのか」選手自身になりたい自分を描いてもらい、私と話をすることで考え、一緒に明確な着地点をついていく。あまりに見当違いのことを続けていけばアドバイスをし、修正をしますが、そうでなければ選手自身の考えを最優先しています。

「ここ数年、学生野球でも球数制限が重視されるようになってきました。その点についての考え方は？」
内田 私は球数制限より、選手が自分の計画通り物事をしっかりと進められる能力を育てる方が大事だと考えています。休んで回復させることで、体は成長しますが、自分の体を知り、明日きちり投げられるために今日しっかりと我慢することを教えていきたいです。もちろん正しい動作で投げる、打つ、走ることで、障がいはある程度防止できます。何事もそれが大前提です。
「めざすチーム像を教えてください。」
内田 私がいなくとも、しっかりと機能するチームが常に理想です。自分の体は自分で守る。自分の体は自分で成長させる。また、選手たちには仮に自分の理想通りにいかなくても、「自分はもうここまで」と限界を決めてしまおうではなく、他の可能性を見出して努力してほしいです。私もできる限り「まだできる」「君にはこんな長所もある」と可能性を広げていきます。諦めなかつた選手ほど、上のレベルで野球をしますし、長くその世界で残っていくものです。



BASEBALL



PLAYERS LIST 2020

2020年 帝京大学硬式野球部 プレイヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身校 / 出身地 / 身長・体重 / 投打

Infielder

PLAYERS LIST 2020 Baseball
内野手



MORIMOTO Yoshio
医療技術学部スポーツ医療学科
京都府立高 / 京都府
165cm・70kg / 右投左打

森元啓雄 4年 副主将兼寮長



SATO Koki
医療技術学部スポーツ医療学科
春日部東高 / 埼玉県
174cm・70kg / 右投左打

佐藤宏樹 2年



YAMAGUCHI Koya
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高 / 和歌山県
178cm・83kg / 右投右打

山口昂也 4年



NISHII Ryo
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 兵庫県
175cm・75kg / 左投左打

西井諒 1年



NAKAYOSHI Ryosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
沖繩尚学高 / 沖縄県
166cm・66kg / 右投両打

仲与志亮輔 3年



SAGARA Tomoyoshi
医療技術学部スポーツ医療学科
西城陽高 / 京都府
169cm・71kg / 右投右打

相良朋慶 4年 副主将



NISHIZUME Kaisei
医療技術学部スポーツ医療学科
東海大学菅生高 / 東京都
172cm・70kg / 右投右打

西詰海生 2年




OTOMO So
医療技術学部スポーツ医療学科
府立鳥羽高 / 大阪府
180cm・83kg / 右投右打

大友宗 3年



NISHIJIMA Kosei
医療技術学部スポーツ医療学科
和歌山商業高 / 和歌山県
188cm・80kg / 右投右打

西島晃世 1年



SAEKI Ryo
医療技術学部スポーツ医療学科
富山国際大学付属高 / 富山県
186cm・84kg / 右投右打

佐伯涼 1年



KURAKAWA Daiki
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高 / 広島県
175cm・78kg / 左投左打

倉川太輝 2年



KUME Naoki
医療技術学部スポーツ医療学科
明秀学園日立高 / 埼玉県
178cm・76kg / 右投右打

桑直輝 3年



KANEDA Yutaro
医療技術学部スポーツ医療学科
厚木北高 / 神奈川県
177cm・70kg / 右投右打

金田悠太郎 4年

Pitcher

PLAYERS LIST 2020 Baseball
投手



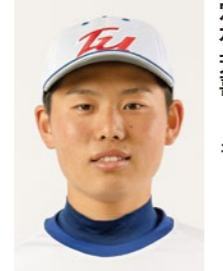
MIYAKAWA Shohei
医療技術学部スポーツ医療学科
成田高 / 茨城県
177cm・76kg / 右投右打

宮川将平 3年



TSUNODA Yukihito
医療技術学部スポーツ医療学科
鏡子商業高 / 茨城県
178cm・81kg / 左投左打

角田之仁 4年 寮長



ANAMIZU Yoshiki
医療技術学部スポーツ医療学科
啓新高 / 山梨県
175cm・80kg / 右投左打

穴水芳喜 1年



MUROGA Yuto
医療技術学部スポーツ医療学科
観明高 / 埼玉県
182cm・88kg / 右投右打

室賀優斗 3年

Catcher

PLAYERS LIST 2020 Baseball
捕手



SUGIYAMA Naoto
医療技術学部スポーツ医療学科
桐生第一高 / 埼玉県
170cm・68kg / 右投右打

杉山直杜 1年



SUZUKI Shoya
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜準人高 / 神奈川県
173cm・71kg / 左投左打

鈴木翔也 2年



NISHIZAWA Kai
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高 / 埼玉県
171cm・80kg / 右投右打

西澤海 3年



NAKAGAWA Wataru
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高 / 滋賀県
177cm・73kg / 右投右打

中川航 4年 投手リーダー



ABE Takumi
医療技術学部スポーツ医療学科
玉野光南高 / 岡山県
183cm・81kg / 左投左打

阿部卓未 4年



MORIYAMA Kodai
医療技術学部スポーツ医療学科
樹徳高 / 群馬県
176cm・75kg / 右投左打

森山広大 3年



TOKUDA Taisa
医療技術学部スポーツ医療学科
八戸学院光星高 / 奈良県
176cm・75kg / 右投右打

徳田大沙 4年



DEGUCHI Ryunosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
智辯学園高 / 大阪府
180cm・75kg / 右投右打

出口龍之介 1年



YAKUBO Hirofumi
医療技術学部スポーツ医療学科
金沢市立工業高 / 石川県
174cm・76kg / 右投右打

彌久保博文 3年



GOTO Shota
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高 / 大阪府
180cm・79kg / 右投右打

後藤将太 4年 主将



TSUNODA Daijo
医療技術学部スポーツ医療学科
鏡子商業高 / 茨城県
175cm・77kg / 右投左打

角田大乘 1年



NAGANARI Ren
医療技術学部スポーツ医療学科
学校法人石川高 / 神奈川県
182cm・85kg / 左投左打

永成廉 2年



FUCHIGAMI Taiju
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高 / 千葉県
167cm・74kg / 右投右打

洲上泰樹 3年




INUI Soichiro
医療技術学部スポーツ医療学科
奈良大学附属高 / 奈良県
178cm・90kg / 右投右打

成亥颯一郎 3年



OKITA Yusuke
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高 / 岡山県
180cm・78kg / 右投右打

大北悠介 4年



KURIHARA Ryoki
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 兵庫県
177cm・70kg / 右投左打

栗原凌稀 2年



MATSUOKA Tatsuki
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高 / 大阪府
170cm・79kg / 右投左打

松岡立城 4年



KOBAYASHI Yuji
医療技術学部スポーツ医療学科
向上高 / 神奈川県
177cm・86kg / 右投右打

小林勇士 2年




TANAKA Shunosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 東京都
180cm・80kg / 右投右打

田中俊之介 4年



NAGANO Kai
医療技術学部スポーツ医療学科
広島新庄高 / 岡山県
177cm・73kg / 右投右打

永野快 1年



KIKUCHI Kaoru
医療技術学部スポーツ医療学科
盛岡第四高 / 岩手県
183cm・77kg / 右投右打

菊地芳 1年



IDA Shogo
医療技術学部スポーツ医療学科
国士館高 / 神奈川県
169cm・74kg / 左投左打

井田尚吾 2年



OKANO Yudai
医療技術学部スポーツ医療学科
神戸国際大学附属高 / 兵庫県
176cm・74kg / 右投左打

岡野佑大 3年



OTSU Ryosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
九州産業大学付属九州高 / 福岡県
176cm・67kg / 右投左打

大津亮介 4年



吉田由美 3年 マネージャー

YOSHIDA Yumi
文学部心理学科
東海大学菅生高/東京都



宮前渚 3年 マネージャー

MIYAMAE Nagisa
外国語学部外国語学科
松商学園高/大阪府



佐久真大弥 1年 学生コーチ

SAKUMA Hiroya
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/沖縄県
175cm・75kg/右投右打



Staff

PLAYERS LIST
2020
Baseball
スタッフ



藤井久大 1年

FUJII Hisahiro
医療技術学部スポーツ医療学科
津田学園高/兵庫県
165cm・68kg/左投左打



池田陵人 2年

IKEDA Ryoto
医療技術学部スポーツ医療学科
明秀学園日高/兵庫県
179cm・79kg/右投右打



草野里葵 3年

KUSANO Riki
医療技術学部スポーツ医療学科
市立船橋高/千葉県
177cm・74kg/右投左打



宮本啓吾 1年

MIYAMOTO Keigo
医療技術学部スポーツ医療学科
明石商業高/大阪府
171cm・64kg/右投右打



佐久間崇太 1年

SAKUMA Shuta
医療技術学部スポーツ医療学科
享栄高/愛知県
174cm・78kg/右投右打



斉藤勇哉 2年

SAITO Yuya
医療技術学部スポーツ医療学科
三浦学苑高/神奈川県
175cm・70kg/右投左打



常陰沙文 2年 マネージャー

TSUNEKAGE Saaya
教育学部初等教育学科
育英高/兵庫県



土屋潤和 1年 マネージャー

TSUCHIYA Hirokazu
医療技術学部スポーツ医療学科
国土館高/東京都



横田冬馬 4年 主務

YOKOTA Toma
医療技術学部スポーツ医療学科
川崎市立川越高/埼玉県



今谷真一郎 4年 学生コーチ

IMATANI Shinichiro
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/大阪府
172cm・67kg/右投左打



上野亘 2年

UENO Wataru
医療技術学部スポーツ医療学科
高山国際大学付属高/高山県
171cm・75kg/右投左打



眞藤司 3年

SHINDO Tsukasa
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/兵庫県
176cm・74kg/右投右打



Outfielder

PLAYERS LIST
2020
Baseball
外野手



内藤匠之介 1年

NAITO Shonosuke
医療技術学部スポーツ医療学科
聖望学園高/埼玉県
170cm・75kg/右投右打



重村瑠惟 2年

SHIGEMURA Rui
医療技術学部スポーツ医療学科
日本大学藤沢高/神奈川県
170cm・74kg/右投右打



小泉美鈴 1年 マネージャー

KOIZUMI Marin
経済学部経営学科
東海大学菅生高/東京都



村上佑一郎 1年 マネージャー

MURAKAMI Yuichiro
経済学部経営学科
秀明八千代高/千葉県



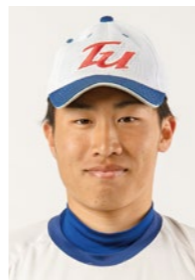
図師辰徳 3年 副主務

ZUSHI Tatsunori
医療技術学部スポーツ医療学科
国土館高/神奈川県



奥野史哉 2年 学生コーチ

OKUNO Fumiya
医療技術学部スポーツ医療学科
日本ウェルネス高 信州筑北校/長野県
172cm・65kg/右投左打



岡野龍太 2年

OKANO Ryuta
医療技術学部スポーツ医療学科
智辯学園高/奈良県
180cm・78kg/右投右打



竹田光希 3年

TAKEDA Koki
医療技術学部スポーツ医療学科
創造学園高/和歌山県
173cm・73kg/右投左打



伊東優作 4年

ITO Yusaku
医療技術学部スポーツ医療学科
近江高/滋賀県
164cm・66kg/右投左打



中里光貴 1年

NAKAZATO Koki
医療技術学部スポーツ医療学科
仙台育英学園高/東京都
172cm・68kg/右投左打



柴田海斗 2年

SHIBATA Kaito
医療技術学部スポーツ医療学科
関東学園大学附属高/埼玉県
174cm・80kg/右投右打



光本将吾 2年

MITSUMOTO Shogo
医療技術学部スポーツ医療学科
滋賀学園高/兵庫県
182cm・84kg/右投右打



渡邊響 3年

WATANABE Hibiki
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
186cm・88kg/左投左打



後泰希 4年

USHIRO Taiki
医療技術学部スポーツ医療学科
岡山学芸館高/和歌山県
180cm・82kg/右投右打



長屋陸渡 1年

NAGAYA Rikuto
医療技術学部スポーツ医療学科
東邦高/愛知県
181cm・80kg/右投右打



松原任耶 2年

MATSUBARA Toya
医療技術学部スポーツ医療学科
履正社高/大阪府
185cm・85kg/右投右打



作本怜央 1年

SAKUMOTO Reo
医療技術学部スポーツ医療学科
府立鳥羽高/京都府
168cm・66kg/右投左打



青木龍世 2年

AOKI Ryusei
医療技術学部スポーツ医療学科
広島新庄高/広島県
180cm・80kg/右投右打



吉川雄真 4年

YOSHIKAWA Yuma
医療技術学部スポーツ医療学科
横浜隼人高/神奈川県
180cm・85kg/右投右打



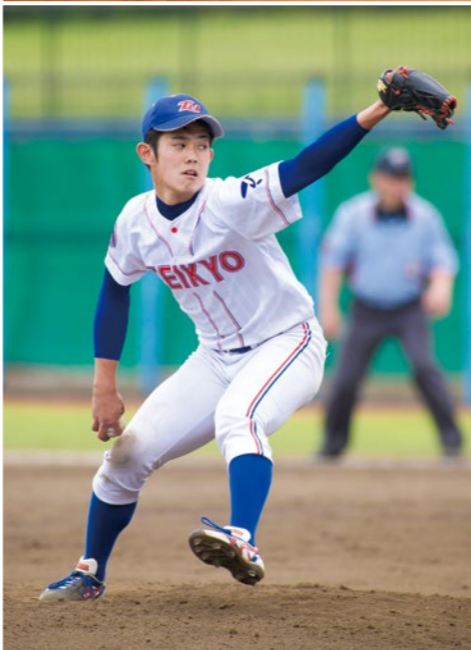
原田隼希 1年

HARADA Shunki
医療技術学部スポーツ医療学科
帝京大学見高/愛知県
177cm・70kg/右投右打



梧桐大真 1年

GOTO Taishin
医療技術学部スポーツ医療学科
京都翔英高/京都府
170cm・70kg/右投右打





自分の好きな時間に広い室内練習場を使用できる。この日は兄弟で練習。



寮内各所の掃除担当を決めるのも寮長の仕事。



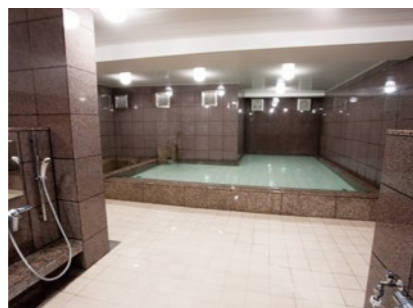
部屋は二人部屋か三人部屋。違う学年同士が同室となることで強い絆が生まれる。



各フロアにある談話スペースに仲間が集う。こうした交流がチームワークにもつながる。



さまざまな設備が揃ったウエイトトレーニングルーム。



大浴場には水風呂もあり交代浴でリフレッシュできる。



清潔で広々とした食堂で栄養管理された食事を摂る。

「そのチームワークを試合でも生かしたいですね。角田 練習での雰囲気、声や明るさが試合にも直結してくると思うので、どんなときもチームのムードだけは相手に負けないように、明るく元気よく戦っていきたいと思います。」

「選手間のミーティングも含め、学年の壁を超えてなんでも話せるようにしているそうですね。角田 縦のつながりを大切にしています。なので後輩にも気軽に話しかけるし、一年生にも「なんでも聞いてほしい」と言っています。練習が終わったあと、みんなでラウンジに集まってテレビを見る時間も良い時間ですね。」

「帝京大学に来て、自分の中で一番成長したと感じるのは？ 角田 筋力などのフィジカル面はもちろん、人に自分の意見を伝える力や、人を動かす力が身についてきたと感じています。」

「寮の特長を教えてください。」 角田 ウェイトトレーニングルームと室内練習場があって、いつでも使えるようになってるので、好きな時間に練習できます。私の例で言えば、全体練習が午前中に終わった日の午後、室内練習場でマシンを使うか投げてもらって

バッティング練習をして、少しでも実戦感覚を補えるようにするとか。ウエイトはほぼ毎日やっています。自分でメニューを考えて、トレーナーに回数など相談しながらトレーニングしています。また、風呂場が大きくて、みんなで入れるのも良いですね。洗濯機の台数も多いので、何人も同時に洗濯ができるのも良いと思います。」

充実した施設での共同生活が チームワークへ直結する



INTERVIEW

寮長 角田 之仁

帝京大学硬式野球部が誇る、最高の設備と環境を備えた寮。全員が主体性を持って共同生活を送り、より強い結束を作り上げる寮生活について、寮長を務める角田 之仁に話を聞いた。

撮影=志賀 由佳 取材・文=前田 恵

「寮長就任の経緯を教えてください。」 角田 唐澤監督に指名されました。理由は聞いていませんが、おそらく寮生活の中で自分の身の回りのこと、周囲を隅々まで見る能力にまだ少し欠けている自覚があるので、それを克服するきっかけを与えてもらったのかなと自分なりに考えています。寮長の仕事は主にどんなことですか？」

「掃除は人によって「キレイ」のレベルが違うので、徹底させるのが難しいですね。角田 そうですね。なので、誰が見ても「キレイ」と思われるようにしなければならぬと思います。見えないところまでしっかりやるのが大切です。」

「寮の特長を教えてください。」 角田 ウェイトトレーニングルームと室内練習場があって、いつでも使えるようになってるので、好きな時間に練習できます。私の例で言えば、全体練習が午前中に終わった日の午後、室内練習場でマシンを使うか投げてもらって



RESULT & SCHEDULE 大会成績&スケジュール 2019-2020



硬式野球部を観に行こう

帝京大学硬式野球部 部長 北見 良嗣

今年のスローガンは“攻～aggressive～”

2018年度から硬式野球部長を務めている北見良嗣です。硬式野球部のスローガンとしては、2018年が「感謝“和”勝利」、2019年が「challenger」でしたが、本2020年は「攻～aggressive～」です。この言葉自体、小生にとって好きな言葉のひとつですが、選ばれた背景を聞いて一層好きになりました。幾つかの理由が挙がっていますが、まず第1に「常に攻める気持ちを忘れずに、チームで一体感を持って戦おう」ということです。変化の激しい昨今、何事にも積極性は大事です。守りに入ったらその時点で既にスタートに数秒遅れているに等しい世の中になってきています。この機会に、是非ともチームとして積極性を身につけてもらいたいと思っています。第2に、「たとえ劣勢であったとしても攻める野球をチームカラーにする」ということです。換言すると、ここでは「劣勢に立ったときの攻め＝粘り強さ」を身につけようというのです。世の中が豊かになるにつれて、よく「若い人に粘り強さがなくなってきた」と言

われますが、他方で社会に出た時に一番求められることのひとつは変わらず粘り強さであるようです。よく社会では、「投げたらお仕舞い」「投げるのは簡単。最後までやり通すのは大変」といった言葉を聞きますが、まさに、この粘り強さを備えることをチームの目標にしようというのです。どこまでチームとして買っていくかが楽しみです。第3に、「『攻』という字には深く極めるという意味もあるので、各々がこだわりをもって野球に打ち込む」ということです。ここでは技術・チーム力の向上が指向されており、それには絶え間ない個人・チームレベルでの鍛錬の積み重ねが前提とされています。シーズンが始まれば日々多忙な日程の中で、複数の目標を立てて貫いていくことはなかなか大変ですが、この若い時期における貴重な時間を是非とも有効に使って成果を上げられるよう祈念しています。

2020 SCHEDULE 2020年度 首都大学リーグ他 年間スケジュール

2020年春季リーグ戦 (1部) [大学一覽]

- 帝京大学
- 東海大学
- 武蔵大学
- 筑波大学
- 日本体育大学
- 桜美林大学

首都大学リーグとは、1部リーグ6大学、2部リーグ10大学の全16大学で編成されており、春季・秋季にリーグ戦を開催している。1部リーグは、勝ち点制、2部リーグは、Rグループ・Wグループに分かれ、グループ内における順位決定は勝率制、最終順位決定戦においては2戦先取方式を採用。帝京大学硬式野球部は現在1部リーグで、左記の大学と優勝争いを繰り広げている。



【順位決定方式】
詳細は首都大学野球連盟公式ホームページでご確認ください。

<http://tmubl.jp>

第69回全日本大学野球選手権大会 [8月上旬]

8月12日から9日間、春季リーグの優勝チームが参加し、明治神宮野球場・東京ドームにて開催される。

横浜市長杯争奪 第16回関東地区大学野球大会 [11月上旬～]

11月上旬に開催。秋季リーグの優勝・準優勝チームが出場する。

第51回明治神宮野球大会

関東地区大学野球大会の優勝・準優勝チームが出場する。

新人戦

一年生・二年生による新チームで参加。

2020年秋季リーグ戦 (1部)

春季リーグの1位～5位、入替戦の勝者が出場する。春季リーグ同様、1位から5位までが1部残留決定。6位のチームは入れ替え戦を行い、勝利したチームが次期リーグで1部となる。

※2020年4月現在の情報のため、変更となる可能性があります。

皆様、平素より帝京大学硬式野球部にご厚情いただき、誠にありがとうございます。50年を超える歴史と伝統のある帝京大学硬式野球部のOB会長として選手が持てる力全てを発揮できるように全力でサポートしていきたく誠心誠意取り組んで参る所存でございますので、何卒会員の皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

さて、いよいよ東京でのオリンピック開催が近づいてきております。ますますスポーツ界が盛り上がりつつある中で、我々帝京大学硬式野球部も学生スポーツ界を大いに盛り上げるべく、学生が全力で野球・学業に打ち込める環境を提供し、真の学生スポーツの醍醐味を選手や父兄の皆様味わっていただきたいと思っております。

近年では、2017年春季リ

**成長しやすい環境で
人間力を磨いてほしい**

皆様、平素より帝京大学硬式野球部にご厚情いただき、誠にありがとうございます。50年を超える歴史と伝統のある帝京大学硬式野球部のOB会長として選手が持てる力全てを発揮できるように全力でサポートしていきたく誠心誠意取り組んで参る所存でございますので、何卒会員の皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

さて、いよいよ東京でのオリンピック開催が近づいてきております。ますますスポーツ界が盛り上がりつつある中で、我々帝京大学硬式野球部も学生スポーツ界を大いに盛り上げるべく、学生が全力で野球・学業に打ち込める環境を提供し、真の学生スポーツの醍醐味を選手や父兄の皆様味わっていただきたいと思っております。

近年では、2017年春季リ



帝京大学硬式野球部
OB会長
小高 茂章 (1978年卒)

この4年間を決して無駄にすることなく、目標に向かって一杯チャレンジしていただきたいと思っております。

今年5度目のリーグ優勝を実現するために、OB会も微力ながら応援させていただきます。繰り返しになりますが、帝京大学硬式野球部のさらなる発展に向け、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

現在、相模湖にある合宿所やトレーニングルーム、室内練習場など生活環境や練習環境もレベルアップしており、選手が成長しやすい環境が整っています。また、唐澤監督を中心としたご指導により、技術はもとより人間力を磨き、素晴らしい学生・選手が育っていることがそれを裏付けております。

選手は相模湖での4年間という時間は卒業後の人生を考えると真剣に野球に打ち込める数少ない時間であり、社会人として巣立っていくための大切な時間です。

この4年間を決して無駄にすることなく、目標に向かって一杯チャレンジしていただきたいと思っております。

今年5度目のリーグ優勝を実現するために、OB会も微力ながら応援させていただきます。繰り返しになりますが、帝京大学硬式野球部のさらなる発展に向け、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2019 RESULT 2019年度 主な成績

春季リーグ戦 (1部)			
日付	対戦相手	スコア	結果
2019年4月6日 (土)	日本体育大学	3 - 2	○
2019年4月7日 (日)	日本体育大学	0 - 6	●
2019年4月13日 (土)	桜美林大学	7 - 5	○
2019年4月14日 (日)	桜美林大学	9 - 7	○
2019年4月20日 (土)	日本体育大学	0 - 4	●
2019年4月27日 (土)	筑波大学	1 - 9	●
2019年4月28日 (日)	筑波大学	4 - 1	○
2019年5月5日 (日)	東海大学	3 - 4	●
2019年5月11日 (土)	筑波大学	2 - 7	●
2019年5月12日 (日)	東海大学	3 - 7	●
2019年5月18日 (土)	武蔵大学	1 - 3	●
2019年5月19日 (日)	武蔵大学	2 - 0	○
2019年5月25日 (土)	武蔵大学	0 - 1	●

秋季リーグ戦 (1部)			
試合日	対戦相手	スコア	結果
2019年9月1日 (日)	日本体育大学	1 - 2	●
2019年9月2日 (月)	日本体育大学	2 - 1	○
2019年9月3日 (火)	日本体育大学	1 - 8	●
2019年9月7日 (土)	武蔵大学	1 - 2	●
2019年9月14日 (土)	武蔵大学	2 - 3	●
2019年9月21日 (土)	筑波大学	0 - 2	●
2019年9月22日 (日)	筑波大学	3 - 2	○
2019年9月28日 (土)	東海大学	0 - 5	●
2019年9月29日 (日)	東海大学	4 - 5	●
2019年10月5日 (土)	筑波大学	5 - 6	●
2019年10月19日 (土)	大東文化大学	3 - 0	○
2019年10月20日 (日)	大東文化大学	4x - 3	○



OB INTERVIEW

NTT 東日本 末永 彰吾

初志貫徹し続け
新たな道を切り拓く

— 帝京大学硬式野球部に入部した当時の印象を教えてください。
末永 高校時代は実家から学校へ通っていたため、親元を離れての寮生活に最初は緊張していました。実際には優しい先輩が多く、当時から他大学と比べても施設・設備が整っていたので、とても良い環境で野球に打ち込むことができました。今では寮も新しくなり、後輩たちはさらに充実した環境で野球ができていますので、少し羨ましいですね(笑)。
— 順調にスタートすることができたんですね。
末永 実は一年生の時に練習がハードで、地元に戻ってしまっただけです。両親からも「つらい

社会人野球のNTT東日本で投手として活躍し、2019年には都市対抗野球大会10年連続出場選手として表彰を受けた、末永彰吾選手。今年で社会人11年目を迎えた今、改めて帝京大学硬式野球部で過ごした4年間を振り返り、どのように野球と向き合い続けてきたのかを語ってもらった。

— そのほかに印象に残っているエピソードはありますか？
末永 四年生の時に毎晩自主練習で「道志川ランニング」をしていたことを、今でも覚えていますが、毎回10kmほど走っていたのですが、人通りもほとんどなく、暗くてとても怖い道で(笑)。持久力向上はもちろろん、メンタル面を鍛えるのにもとても役立っていました。
— 帝京大学で過ごした4年間で学んだことを教えてください。
末永 継続することの大切さと、感謝の気持ちの大切さを学びました。何度も挫折しそうになった時に手を差し伸べてくれた監督やコーチ、チームメイトがいたからこそ、こうして卒業後も

なら野球を辞めてもいい」と言われたのですが、当時監督を務めていらした藤川正博監督が熱心に説得してくださり、もう一度野球を頑張ってみようという決心することができました。藤川監督は同じ九州出身だったこともあり、その後も何かと気をかけてもらいました。NTT東日本に入社したのも、藤川監督の推薦で三菱ふそう川崎硬式野球部(2013年解散)に補強選手として入り、そこで出会った方々とのご縁があったから。何度も私の野球人生を支えてくれた藤川監督には、本当に感謝しています。

— 今後の目標を教えてください。
末永 NTT東日本に入部当初は、あまりのレベルの高さについていけなくて一杯でした。しかし、その厳しい練習に音を上げずにはがみついていたからこそ、現在ではマウンドに立たせていただく機会も増えてきました。さらに、入部当初からお世話になってきたピッチングコーチにもその努力を認めてもらい、今年からは兼任コーチを任せていただくようになりました。帝京大学硬式野球部でこれから野球に打ち込む皆さんも野球漬けの4年間になります。自己を信じて取り組めば必ず結果がついてくるはず。私も皆さんに負けないよう、今後も真摯に野球と向き合っていきたいと思っています。

T



卒業生の進路(一部抜粋)

プロ野球

益山 性旭	(1976年度卒)	阪神タイガース・投手)
佐藤 康幸	(1994年度卒)	中日ドラゴンズ→広島東洋カープ・投手)
愛敬 尚史	(1998年度卒)	大阪近鉄バファローズ→東北楽天ゴールデンイーグルス・投手)
里崎 智也	(1998年度卒)	千葉ロッテマリーンズ・捕手)
窪田 淳	(1999年度卒)	阪神タイガース→オリックス・ブルーウェーブ・投手)
山本 賢寿	(2003年度卒)	読売ジャイアンツ・投手)
青柳 晃洋	(2015年度卒)	阪神タイガース・投手) 現役選手
西村 天裕	(2015年度卒)	北海道日本ハムファイターズ・投手) 現役選手
塩見 泰隆	(2015年度卒)	東京ヤクルトスワローズ・外野手) 現役選手
本野 一哉	(2017年度卒)	琉球ブルーオーシャンズ投手) 現役選手

社会人野球

井芹 隆浩	(2002年度卒)	国際総合伊勢原クラブ・監督)
末永 彰吾	(2009年度卒)	NTT東日本・コーチ兼投手)
増野 勇希	(2009年度卒)	明治安田生命・コーチ)
和田 智樹	(2009年度卒)	日本通運・アナライザー)
栗山 拓巳	(2011年度卒)	ミキハウス硬式野球部・投手)
竹松 瑞輝	(2012年度卒)	西部ガス・外野手)
木南 了	(2014年度卒)	日本通運・捕手)
平田 翔太郎	(2014年度卒)	国際総合伊勢原クラブ・内野手)
田口 蒔人	(2015年度卒)	三菱自動車岡崎・内野手)
小倉 大生	(2017年度卒)	JFE西日本・投手)
菊地 丈留	(2017年度卒)	日本製鉄鹿島・投手)
林田 竜郎	(2017年度卒)	ジェイプロジェクト・外野手)
南木 良隆	(2019年度卒)	オールフロンティア・投手)
廣畑 敦也	(2019年度卒)	三菱自動車倉敷オーシャンズ・投手)
横山 駿斗	(2019年度卒)	ジェイプロジェクト・投手)
塚畝 諒	(2019年度卒)	三菱重工神戸・高砂・捕手)
佐藤 虹輝	(2019年度卒)	日本製鉄かずさマジック・内野手)
星田 嶺央	(2019年度卒)	東海理化・内野手)
池田 陵太	(2019年度卒)	大和高田クラブ・外野手)

軟式野球

ベスト、リコーロジスティクス、飯能信用金庫、エコ・プラン、SGシステム、朝霞市役所、横浜信用金庫

一般就職

平林金属、大和ハウス工業、帝京大学、クリヤマ、警視庁、戸塚共立第一病院、ヤナセ、アラマークユニホームサービスジャパン、オカムラ、フランスベッド、三協フロンテア、西日本高速道路パトロール関西、TOTOエムテック、滋賀県 消防協会、パナソニックリビング近畿、和田工業、EARTHホールディングス、総合警備保障、ノダ、一条工務店、国際空港上屋、横浜スタジアム、サイバーエージェント、高等学校教員

※2017年度～2019年度の3カ年実績

キャリア支援体制

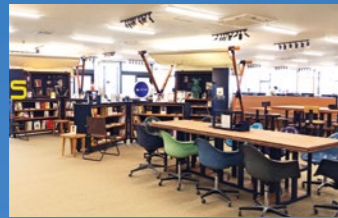
帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。硬式野球部については、八王子キャンパスキャリアサポートセンターの職員が寮まで出向き、三年生・四年生を対象とした就職活動を始めるにあたっての就職説明会など、年に3回ほど実施しています。キャリア支援についても充実したサポート体制を整えており、野球部の活動に4年間、全力で取り組むことができる環境です。



八王子キャンパスキャリアサポートセンター

最新の施設と設備で学生生活をバックアップ!

ACT 3



主体的な学習をサポートするために、グループ学習など多様な学習スタイルに対応したアクティブラーニング施設。ピアサポーター（先輩学生）による支援が行われている。

キュリオシティホール



席数は1005席（1F 801席、2F 204席）を有し、小ホール1.5倍分の広さを誇る。

メディアライブラリーセンター



蔵書75万冊、1800席の快適な読書・学習空間。PCステーション、グループ学習室は、多くの学生がレポート作成やグループワークに活用。

少人数教室



教員と学生が一体感を持てるような授業展開ができる教室が、およそ90室設置されている。

小ホール



500名を収容できる大きな講堂。大学のイベントをはじめ、各種シンポジウムや講演会などでも使用。

SORATIO KITCHEN



ソラティオスクエアに登場した都心まで展望できるお洒落で美味しいキャンパスレストラン。生涯の思い出になる憩いの場に。

アリーナ



バスケットボールコート3面、バレーボールコート3面、バドミントンコート4面、ハンドボールコート1面を設置。観客席も備えている。

ACT 2



Active Learning & Creative ToolBox、通称 ACTでは、グループ学習など多様な学習スタイルへの対応、マルチメディア設備の充実を図り、学生の主体的な学習をサポート。

帝京大学総合博物館



多摩地域の自然を写真や実物資料、映像を交えた常設展示コーナー、短期間で内容が変化する企画展示コーナーで、帝京大学の歴史を学べる。

キャリアサポートセンター



「就業力育成」「生涯サポート」「キャリアデザイン演習」による大学トップレベルのキャリア形成支援プログラムで学生一人ひとりのキャリア実現をサポート。

SORA RATIO 宙×理性 = 可能性

SORATIOとは…

果てしない大空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙=SORA」とラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語。帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。また高層部・低層部からなる建物群をSQUARE（広場）として捉え、「SORATIO SQUARE（ソラティオ スクエア）」と名づけました。



キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスのリニューアルで誕生した校舎棟 SORATIO SQUARE。免震構造の地上22階/地下2階建ての省エネにも配慮した校舎です。多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。

帝京大学硬式野球部 イヤーブック 2020

2020年5月発行
編集：木谷 優 (threelight)
撮影：川本 聖哉・志賀 由佳
デザイン：村上一哉 (threelight)
発行：帝京大学本部 広報課
東京都板橋区加賀2-11-1

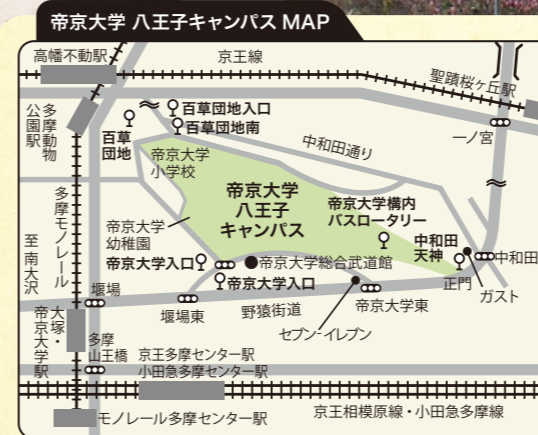


帝京大学 硬式野球部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<https://www.teikyo-sports.jp/baseball/>

帝京大学 硬式野球部



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

「八王子キャンパス」で学べる学部学科

- 経済学部
 - 経済学科
 - 国際経済学科
 - 経営学科
 - 観光経営学科
 - 法学部
 - 法律学科
 - 政治学科
 - 文学部
 - 日本文化学科
 - 史学科
 - 社会学科
 - 心理学科
 - 外国語学部
 - 外国語学科
 - 教育学部
 - 教育文化学科
 - 初等教育学科
 - 医療技術学部
 - スポーツ医療学科
- ※健康スポーツコース/トップアスリートコースのみ

帝京大学
TEIKYO
<http://www.teikyo-u.ac.jp/>